

感謝の気持ちを持ち続けること、そして、伝えること

2学期になり、学校・学年行事がコロナ対策を取りながら、少しずつ行われるようになりました。今年ほど当たり前に過ごすことができる日々のありがたさを感じたことはありません。

今年度いろいろなところで聞く言葉があります。それは「感謝」です。このような状況の中でも、教育活動ができることに。それを支えてくださる保護者の皆様をはじめとする関係各位の皆様に。そして、コロナ対策の対応にがんばってくれているすべての皆様に。

感謝の気持ちを表す言葉、それは「ありがとう」です。「ありがとう」という言葉を言われると、心が温かくなります。だけど、思っているだけでは伝わりません。家族に、友だちに、仲間に、ちょっとしたことにも「ありがとう」。それを言葉で伝えることで、明るくなれると思います。「ありがとう」とても大切な言葉です。こんなときだからこそ、「ありがとう」をちゃんと言葉で伝えていきたいですね。

ありがとう
さみしい時も 悲しい時も
ひとつの言葉で 明るくなれる

勇気を出して 声を出したら
自分のところが あたたかくなったよ

ありがとう ありふれた言葉だけど
ありがとう それは大切な言葉
大切な言葉

作詞・作曲 若松 欽
合唱曲「ありがとう」より

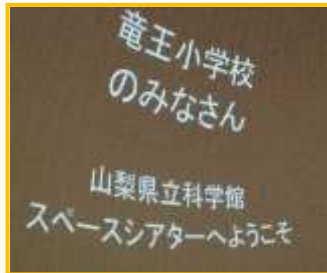
■ 4年生校外学習～印傳屋工場&県立科学館～

10月22日（木）、4年生は校外学習に行きました。最初の見学場所は、印傳屋工場です。職人さんの作業現場の見学をしたり、伝統工芸品の説明を聞いたりしました。まとめの学習会ではたくさんの質問を出すことができました。おみやげに、鹿の皮のしおり（非売品）をいただきました。山梨の伝統工芸について楽しい学習ができました。



七瀬原上屋傳印會

次の見学場所は、県立科学館でした。プラネタリウムや空気についてのサイエンスショー、自由時間にはいろんなゲームや体験活動を行いました。みんな次から次へと休みなく体験活動を楽しんでいました。



■ 楽しく投げ方を学んだ2年生！～体力アップ講習会～

10月22日(木)に2年生は、山梨県教育委員会の主催する「もっと体育授業で体力アップ！」事業で、1～3校時にクラスごとに体育の授業を行いました。県教委の山本指導主事や5・6年生の組立体操で指導していただいたアストレの花輪コーチをはじめ、4名の先生が2年生に指導してくれました。昔とちがい投げる経験が少なくなっている最近の子どもたちです。タオルやスカーフで包んだゴムボール、バドミントンのシャトルを使い、いろいろなゲームを行いました。投げる技術(フォーム)を教え込むのではなく、楽しく無理なく投げる技術を身につけられる内容でした。



■ 2週間の教育実習を終えました！

4年2組に所属の教育実習生の芦沢さんが10月16日(金)に2週間の教育実習を終えました。落ち着いた態度で、ていねいに子どもたちに接する姿には、感心しました。現場での経験を生かして、素敵な教師になってほしいと思います。



■ 教育ボランティアさんが来ています！

10月8日(木)より、山梨大学の学生7人が教育ボランティアとして来てくれています。教員を目指す教育ボランティアの皆さんには、現場での実践が将来に役に立つようにがんばってほしいです。11月からはさらに2名の教育ボランティアさんが来てくれます。全員がそろったところで紹介します。

■ 1年1組担任の前田菜津子先生が産休に入ります！

1年1組担任の前田菜津子さんが10月30日(金)より出産のための休みに入ります。健康な赤ちゃんが生まれることを願っています。それに伴い、本校職員の雨宮知宏先生が1年1組の担任となります。雨宮先生は、今年度きめ細かな担当として、いろいろな学年の指導にあたってくれている先生です。また、きめ細か担当は森本直美先生となります。森本先生は、ここ数年本校での新採用者の後補充の担当や産休代替をいただいています。主に5・6年生の算数の指導にあたってください。

■ PTA教育講演会～弓削田健介さんコンサート～

明後日31日(土)は、PTA教育講演会が行われます。本年度は学校開放日としての道徳の授業を行いません。教育講演会では、シンガーソングライター・作曲家の弓削田健介さんをお招きして、「いのちと夢のコンサート」を開催します。蜜を避けるために1～3年生と4～6年生に分けての2部形式のステージになります。なお、コンサートをご覧になる保護者に皆様には、マスク着用の上、上履き、座ぶとんをお持ちください。

